

事務事業名	社会教育運営事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	生涯学習社会の確立	部門別計画(施策)	社会教育
目的	社会教育委員の運営		
内容	社会教育委員会議、各社会教育関係機関との連携		
根拠法令名	社会教育法		

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	196	240	184	320
	うち一般財源等(千円)	196	240	184	320
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	196	240	184	320

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	社会教育委員会議等会議開催	回	3	3	3	3
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)		65	80	61	107
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)					
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)					

項目評価		点数	理由・説明等	
1	適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。	■4 □3 □2 □1
			②事業を町が行う必要性があるか。	■4 □3 □2 □1
		社会教育委員会議を開催し、事業内容の検討を行い、的確な指示を行っている。 社会教育事業に関し指導助言を行う機関として重要である。		
2	有効性	6	③事業の目的に照らして効果的な手法か。	□4 ■3 □2 □1
			④施策等の目的の実現に寄与しているか。	□4 ■3 □2 □1
		社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指示を行い事業目的を達成している。		
3	目標 達成度	6	⑤目標の水準は適正化か。	□4 ■3 □2 □1
			⑥計画通りに目標を達成できたか。	□4 ■3 □2 □1
		豊浦町社会教育中期計画にそって事業を展開し、目的達成を目指している。		
4	経済性 効率性	7	⑦コストは縮減しているか。	■4 □3 □2 □1
			⑧事務は効率的に行われているか。	□4 ■3 □2 □1
		年3回の社会教育委員会議を中心に展開しており、事務も効率的に行われている。		
5	正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。	■4 □3 □2 □1
			⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。	□4 ■3 □2 □1
		全道、管内の社会教育委員の会議研修等に出席し、社会教育現場の現状を把握しながら運営を行っている。		

総合 評価	合計 ↓ 100点 換算	34 /40 85 /100	特記 事項	(協働の取組状況)
	ランク (A~E)	B	(環境への負担)	
		社会教育委員は各団体から推薦されており、各事業を行うにあたって協力支援してもらえるよう情報提供を行っていく必要がある。		
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	85	学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験者から必要最小限の適材委員を委嘱し、社会教育行政の効率的な事務事業に努めている。	
	ランク (A~E)	B		

事務事業名	社会教育団体支援事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	生涯学習社会の確立	部門別計画(施策)	社会教育
目的	社会教育関係団体の自主的活動の促進を図るため補助する。		
内容	PTA連合会、子ども会育成連絡協議会への事業支援補助		
根拠法令名			

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	629	655	614	674
		629	655	614	674
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	629	655	614	674

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	社会教育団体数	団体	2	2	2	2
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)	315	328	307	337
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				

項目評価	点数	理由・説明等	
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。	■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。	■4 □3 □2 □1
社会教育関係団体の自主的活動の促進のための事業であり、町が行うべきである。			
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。	■4 □3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。	□4 ■3 □2 □1
社会教育関係団体の自主的活動の促進を図るためには、本事業の必要性は大きい。			
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適正化か。	□4 ■3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。	■4 □3 □2 □1
各団体共、計画通り目標を達成している。			
4 経済性効率性	6	⑦コストは縮減しているか。	□4 ■3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。	□4 ■3 □2 □1
毎年補助金を削減しているが、補助交付金等を整備し交付決定しなければならない。			
5 正確性信頼性	6	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。	□4 ■3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。	□4 ■3 □2 □1
事業の運用については、事業計画通り行われているが、見直しの余地もある。			

総合評価	合計	34	特記事項	(協働の取組状況)
	↓ 100点 換算	85		(環境への負担)
	ランク (A~E)	B	毎年補助金額を減額されているが、今後も精査して交付していかなければならない。	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	85	社会教育活動を行う団体の育成助成を行うための補助事業であり、自主的な活動も行われ、 成果が得られている。	
	ランク (A~E)	B		

事務事業名	成人高齢者大学事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	生涯学習社会の確立	部門別計画(施策)	社会教育
目的	成人高齢者に喜びと生きがいを持たせることを目的とした学習機会の提供を行う。		
内容	高齢者大学(町内在住の60歳以上の方)		
根拠法令名	社会教育法(第3条)、教育改革に関する第二次答申(第1部 第5部(1)(3))		

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	123	182	123	182
	うち一般財源等(千円)	123	182	123	182
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	123	182	123	182

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	成人高齢者事業数	件	13	13	13	13
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)	9	14	9	14
	成人高齢者事業参加者数	人				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		②事業を町が行う必要性があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
対象が高齢者のため、移動機関や公民館などの活動施設を考慮すると町が行うべきである。		
2 有効性	8	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
人材や学習資源を活用しながら多様な学習機会の確保に努めており、事業成果が認められる。		
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適正化か。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
成果、実績は、ほぼ目標通りであり、計画したスケジュールにそって達成された。		
4 経済性 効率性	8	⑦コストは縮減しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑧事務は効率的に行われているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
事業については、参加者に自己負担をしてもらいコスト低減に努めている。		
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
参加者が安全に事業に参加出来るよう考慮している。		

総合評価	合計	38	特記事項	(協働の取組状況)
	↓ 100点 換算	95		(環境への負担)
	ランク (A~E)	A	高齢者大学は毎月1回中央公民館を中心に開設。学習会、仲間づくりを通して心豊かな人間性を高めるとともに、交流会や世代間交流といった幼稚園、小学校との交流を通して、健康で明るく生きがいのある日々を送っている。	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	95	高齢化が加速化している本町において、高齢者の果たす役割が期待される。高齢者大学の中でも地域貢献に対する学習は行われており成果が現れている。	
	ランク (A~E)	A		

事務事業名	社会教育施設事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	生涯学習社会の確立	部門別計画(施策)	社会教育
目的	地域づくりを目指した社会教育の推進を円滑に進めるための施設管理事業		
内容	中央公民館、地区公民館(6)の管理事業		
根拠法令名	豊浦町公民館条例		

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	6,431	7,534	5,580	6,284
	うち一般財源等(千円)	6,431	7,534	5,580	6,284
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	6,431	7,534	5,580	6,284

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	中央公民館設利用者数	人	12,426	13,000	11,153	12,000
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (円)		518	579	500	524
	地区公民館利用者数	人				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (円)					
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (円)					

項目評価	点数	理由・説明等	
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。	■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。	■4 □3 □2 □1
社会教育施設は、多くの住民の社会参加の拠点となっている。地区分館については、指定管理者制度としての自治会の受け皿体制が難しいことから、現状の管理体制を維持する。			
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。	■4 □3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。	□4 ■3 □2 □1
利用にあたっては、効率的に利用できるよう配慮している。			
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適正化か。	■4 □3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。	□4 ■3 □2 □1
利用に関してはほぼ目的を達しているが、地区分館については、地域の集会所的な使用となっているので、利用頻度は少ない状況になっている。			
4 経済性 効率性	7	⑦コストは縮減しているか。	■4 □3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。	□4 ■3 □2 □1
コスト面では自立計画に適合する支出削減を図っている。			
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。	□4 ■3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。	■4 □3 □2 □1
安全な施設利用をしてもらうため、管理面で注意を行っているが、バリアフリーや耐震診断等の対策が今後の検討課題である。施設利用状況等については広報等で周知している。			

総合評価	合計 ↓ 100点 換算	36 /40 90 /100	特記 事項	(協働の取組状況)
	ランク (A~E)	A		(環境への負担)
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	90		社会教育施設は、老朽化が進み改修していかなければならない箇所がでてきている。今後、施設利用料の徴収、施設の管理のあり方も協議していかなければならない。
	ランク (A~E)	A		施設が老朽化してきているため、利用者の安全生、快適生に影響があるので、計画的に改善を進めてほしい。

事務事業名	公民館主催事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	生涯学習社会の確立	部門別計画(施策)	社会教育
目的	地域に根ざした公民館活動の充実と公民館の有効活用を目指すとともに、生涯学習の一層の推進を図る。		
内容	公民館まつり、各種公民館講座		
根拠法令名	社会教育法		

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	159	201	122	195
	うち一般財源等(千円)	159	201	122	195
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	159	201	122	195

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	公民館講座事業数	件	10	10	10	10
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)		15	20	12	19
	講座事業参加者数 (延べ人数)	人				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)					
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)					

項目評価	点数	理由・説明等	
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。	■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。	■4 □3 □2 □1
		公民館などの活動施設を考慮すると町が行うべきである。	
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。	□4 ■3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。	■4 □3 □2 □1
		公民館講座等の新規加入者の推進を行い、日頃から文化・芸術の意識向上が図られている。	
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適正化か。	□4 ■3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。	■4 □3 □2 □1
		地域の文化活動等に対する意識向上に大きな役割を果たしている。	
4 経済性 効率性	7	⑦コストは縮減しているか。	□4 ■3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。	■4 □3 □2 □1
		事業については、参加者に自己負担をしてもらいコスト縮減に努めている。	
5 正確性 信頼性	8	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。	■4 □3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。	■4 □3 □2 □1
		参加者が安全に事業に参加出来るよう考慮している。 事業に関しては、広報、新聞等で住民に周知している。	

総合評価	合計 ↓ 100点 換算	37 /40 93 /100	特記 事項	(協働の取組状況)
	ランク (A~E)	A	(環境への負担)	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	93	公民館講座については、それぞれ特色のある事業を実施しているが、事業内容に違いがあるため参加費等の徴収方法や徴収額に差があり今後その内容を精査し、見直しを検討する。	
	ランク (A~E)	A	地域の人づくりの場として、生涯学習活動がおこなわれており、成果が出でている。	

事務事業名	青少年健全育成事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	青少年の健全育成	部門別計画(施策)	青少年健全育成
目的	地域における児童生徒の学校外活動の促進と、心身ともに健全な子どもの育成を図る。		
内容	わくわく体験隊		
根拠法令名			

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	86	113	57	147
	うち一般財源負担	86	113	57	147
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	86	113	57	147

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	町内小中学生生徒数	人	302	302	279	276
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)		0.28	0.37	0.20	0.53
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)					
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)					

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	6	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		②事業を町が行う必要性があるか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
青少年育成事業を行っていくことは個々のニーズも多様化しており、難しいところもあるが、各関係団体と連携した事業企画も必要と考える。		
2 有効性	6	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
社会や自然体験、環境問題などの関心を高め生きる力を育成する事業として効果的な事業と考えられる。		
3 目標 達成度	6	⑤目標の水準は適正化か。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
趣味の多角化により事業参加者が事業によっては参加が少ないことがある。		
4 経済性 効率性	7	⑦コストは縮減しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑧事務は効率的に行われているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
社会体験等については、個人負担をしてもらいコスト削減に努めている。		
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
子どもたちの活動が主であり、安全確保を充分に行って、保護者への事前説明を適切に行っている。		

総合評価	合計 ↓ 100点 換算	32 /40 80 /100	特記 事項 (協働の取組状況) (環境への負担)
	ランク (A~E)	B	多くの人が活動の内容を周知し、青少年の現状を理解するとともに子どもたちを町全体で見守るようにしなければならない。 今後の活動内容については、見直しの必要がある。
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	80	子どもたちの体験学習に大きな成果が得られているが、会員や参加者の減少で、今後の活動内容について、見直しの必要がある。
	ランク (A~E)	B	

事務事業名	学童保育運営事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	青少年の健全育成	部門別計画(施策)	青少年健全育成
目的	放課後保育に欠ける児童等の保育及び指導を行う、放課後児童保育所(民間)に補助を行う。		
内容	学童保育(青空キッズクラブ)の委託運営事業		
根拠法令名			

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	3,887	3,887	3,887	3,887
	うち一般財源負担	2,448	2,797	2,797	2,797
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	3,887	3,887	3,887	3,887

活動・成果 指標	名 称	単位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	入所児童数	人	25	28	28	25
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)	155	138	138	138
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		②事業を町が行う必要性があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
子育て支援として保育サービスの提供は必要である。		
2 有効性	8	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
民間に委託し、今後も待機児童を解消するため、施設の拡充等が必要である。		
3 目標達成度	8	⑤目標の水準は適正化か。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
ほぼ目標どおり開設しているが、学童保育への入所希望が年々増加中である。		
4 経済性 効率性	8	⑦コストは縮減しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑧事務は効率的に行われているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
事業については、各受入児童から利用料を自己負担してもらい低減に努めている。		
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
入園児童が安全に事業に参加出来るよう指導し、適切な施設運営を行っている。		

総合評価	合計	39	特記事項	(協働の取組状況)
	↓	/40		(環境への負担)
	100点 換算	98		
		/100		
	ランク (A~E)	A	小学生低学年児童の保育として、適切であり成果が得られている。	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	98	町民に学童保育事業が認知され、ほぼ目標どおり施設を開設し、毎年児童が入会できている。	
	ランク (A~E)	A		

事務事業名	体育指導員運営事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	スポーツ活動の促進	部門別計画(施策)	社会体育
目的	住民と行政のパイプ約として、住民のスポーツニーズを行政に反映させ、地域のリーダーとして地域スポーツの促進を図る。		
内容	豊浦体育指導委員(10名)会議、胆振管内体育指導委員連絡協議会		
根拠法令名	スポーツ振興法、豊浦町体育指導委員に関する条例。		

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	133	206	126	225
	うち一般財源等(千円)	133	206	126	225
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	133	206	126	225

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	体育指導委員数	人	10	10	10	10
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)	13	20	12	22
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 ■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。 ■4 □3 □2 □1
体育指導委員は、実技指導のみならず地域のスポーツ振興を担うため、委員会を機能させるのは、町が行う必要がある。 体育指導委員は法律上、市町村教育委員会が委嘱すると定められており、町が行う必要がある。		
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 □4 ■3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 ■4 □3 □2 □1
体育指導委員は、町民に対しスポーツの実技指導などを行っており、その活動は町民のスポーツ参加機会につながる。		
3 目標達成度	8	⑤目標の水準は適正化か。 ■4 □3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 ■4 □3 □2 □1
計画どおり事業を実施しており、目標は達成している。		
4 経済性 効率性	7	⑦コストは縮減しているか。 ■4 □3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。 □4 ■3 □2 □1
委員報酬の見直しを行い、事務も効率的に行われている。		
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 ■4 □3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 □4 ■3 □2 □1
事業などで実技指導を行う前に、体育指導委員会にて研修を行っている。		

総合評価	合計	37	特記事項	(協働の取組状況)
	↓ 100点 換算	93		(環境への負担)
	換算	/100		
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	93	ランク (A~E)	A
	ランク (A~E)	A		専門的な知識の向上を目指し、学ぶ機会に積極的に参加し、修得した技術等を住民に伝えていくことが必要。 事業に関しては、広報等で情報提供を行っている。
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	93	ランク (A~E)	A
	ランク (A~E)	A		住民のスポーツの振興に関し、町が行う社会体育、スポーツ振興事業の企画や推進を積極的に行っている。

事務事業名	スポーツ振興事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	スポーツ活動の促進	部門別計画(施策)	社会体育
目的	地域におけるスポーツ活動を活性化するとともに生涯スポーツの振興を図る。		
内容	自治会対抗バレーボール大会、生涯スポーツ大会の実施		
根拠法令名			

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	112	122	103	131
	うち一般財源等(千円)	112	122	103	131
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	112	122	103	131

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	スポーツ大会開催数	回	2	2	2	2
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)	56	61	51	65
	スポーツ大会参加者数	人				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(円)				

項目評価	点数	理由・説明等	
1 適応性	7	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。	■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。	□4 ■3 □2 □1
容易に大会へ参加できる環境を整えることが必要であり、生涯スポーツ推進の観点からも妥当である。			
2 有効性	8	③事業の目的に照らして効果的な手法か。	■4 □3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。	■4 □3 □2 □1
事業については行政が中心となって行い、関係機関はサポートする形で行っている。スポーツに対する関心が深まる中で事業を行い成果をあげている。			
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適正化か。	□4 ■3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。	■4 □3 □2 □1
豊浦町社会教育中期計画にそって事業を展開し目標達成を目指している。計画どおり事業を展開しており、目標はほぼ達成している。			
4 経済性 効率性	8	⑦コストは縮減しているか。	■4 □3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。	■4 □3 □2 □1
事情の効率性を考えながら無駄を無くし参加しやすい事業を展開している。			
5 正確性 信頼性	8	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。	■4 □3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。	■4 □3 □2 □1
参加者のスポーツ保険の加入。 事業に関しては、広報等で住民に周知している。			

総合評価	合計	38	特記事項	(協働の取組状況)
	↓ 100点 換算	95		(環境への負担)
	ランク (A~E)	A	スポーツの経験や関心のない人達に、スポーツの楽しさ、大切さを伝え、底辺をさらに拡大することが今後の課題である。	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	95	事業内容等を見直し、参加者が気軽に参加できるよう工夫して継続する必要がある。	
	ランク (A~E)	A		

事務事業名	学校開放事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	スポーツ活動の促進	部門別計画(施策)	社会教育
目的	学校体育施設の開放により、地域スポーツ、生涯スポーツの振興を図る。		
内容	町内各小学校の学校開放		
根拠法令名	豊浦町学校施設の開放に関する規則		

コスト	区 分	H20決算	H21 予算	H21決算	H22 予算
	事業費		392	444	319
	うち一般財源等(千円)	392	444	319	444
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	392	444	319	444

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21 予算	H21決算	H22 予算
		学校開放数(大岸小・礼文華小・大和小)	校	3	3	3
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)	130	148	106	148
	開放利用者数((大岸小・礼文華小)	人				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				
		人				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	7	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		②事業を町が行う必要性があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
学校施設であることから、管理運営上からも町が行うべき。		
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
いずれの地域もスポーツセンターからはなれていることから、地域における活動拠点は必要である。学校の教育活動に支障がない範囲で地域住民に開放し、健康・体力づくりの場として提供している。		
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適正化か。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
学校体育施設の利用については、成果、実績は、ほぼ目的どおりに達成されている。		
4 経済性効率性	7	⑦コストは縮減しているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑧事務は効率的に行われているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
現在、この事業に係る受益者負担はないが事業の目的を達成するため、また、事業に係るコストからみても適切である。仮に使用料を徴収するとした場合、事務が煩雑化し新しいコストが発生する。		
5 正確性信頼性	8	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
参加者が安全に開放事業に参加できるよう考慮している。土曜開放については、地域によって温度差があり今後検討が必要。		

総合評価	合計	36	特記事項	(協働の取組状況)
	↓ 100点 換算	90		(環境への負担)
	ランク (A~E)	A	学校開放に際し、学校に光熱水費の負担があるため今後の課題として検討が必要となってくる。	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	90	開放している礼文華小、大岸小、大和小の3ヶ所とも利用が減少し、地域の実情を確認して、今後の活動に生かすことが必要である。	
	ランク (A~E)	A		

事務事業名	スポーツ施設管理事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	スポーツ活動の促進	部門別計画(施策)	社会体育
目的	スポーツ施設を良好な状態に保ち、スポーツ活動の場を維持し管理運営を行う。		
内容	スポーツセンター(町民グラウンド・町民テニスコート含む)、ふるさとドームの維持管理運営		
根拠法令名	豊浦町ファミリースポーツセンター設置条例		

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	11,822	13,949	12,735	12,582
	うち一般財源等(千円)	11,822	13,949	12,735	12,582
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	11,822	13,949	12,735	12,582

活動・成果 指標	名 称	単位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	各施設利用人数	人	31,744	35,000	32,067	32,000
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (円)		372	398	397	393
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (円)					
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (円)					

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	7	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 ■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。 □4 ■3 □2 □1
誰でも気軽にスポーツを楽しむ機会を与えるために、使いやすい施設の整備を行い、スポーツの振興を図るためには重要である。 管理については臨時職員での管理となっているが、指定管理者による管理運営も考慮すべきである。		
2 有効性	8	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 ■4 □3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 ■4 □3 □2 □1
昼夜を問わず利用されており、スポーツ振興と住民の体力づくりに成果をあげている。		
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適正化か。 ■4 □3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 □4 ■3 □2 □1
ほぼ空きがない状況で使用されている。		
4 経済性効率性	7	⑦コストは縮減しているか。 ■4 □3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。 □4 ■3 □2 □1
極力無駄を省き施設の管理を行っている。 事務的には臨時職員等を配置し、効率の良い運営を行っている。		
5 正確性信頼性	8	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 ■4 □3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 ■4 □3 □2 □1
施設の保安・点検を確実に実行し・施設の利用状況等については広報で、町民に周知している。		

総合評価	合計	37	特記事項	(協働の取組状況)
	↓	/40		
外部評価	100点換算	93	特記事項	(環境への負担)
	↓	/100		
外部評価	100点換算	93	特記事項	体育施設は建設年数が経過しており老朽化が激しく、修繕をしながら使用しているのが現状である。
	↓	/100		
外部評価	100点換算	93	特記事項	スポーツを親しむ場所を提供することで、より多くの人にスポーツを体験してもらい、いつでも健康体力づくりに寄与している。また、利用者に対する対応も向上している。
	↓	/100		
外部評価	ランク	A		
外部評価	ランク	A		

事務事業名	スポーツ団体支援事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	スポーツ活動の促進	部門別計画(施策)	社会体育
目的	スポーツ関係団体の自主的活動の促進を図るため補助する。		
内容	スポーツ少年団、体育協会への事業支援補助		
根拠法令名			

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	1,122	1,104	1,104	1,104
	うち一般財源等(千円)	1,122	1,104	1,104	1,104
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	1,122	1,104	1,104	1,104

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	スポーツ団体数	団体	2	2	2	2
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)	561	552	552	552
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				

項目評価	点数	理由・説明等	
1 適応性	7	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。	■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。	□4 ■3 □2 □1
スポーツ関係団体の自主的活動の促進のための事業であり、町が行うべきである。			
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。	■4 □3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。	□4 ■3 □2 □1
スポーツ関係団体の自主的活動の促進を図るためには、本事業の必要性は大きい			
3 目標達成度	8	⑤目標の水準は適正化か。	■4 □3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。	■4 □3 □2 □1
各団体共、計画通り目標を達成している。			
4 経済性 効率性	7	⑦コストは縮減しているか。	□4 ■3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。	■4 □3 □2 □1
毎年補助金を削減しているが、補助交付金等を整備し交付決定しなければならない。			
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。	■4 □3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。	□4 ■3 □2 □1
事業の運用については、事業計画通り行われている。			

総合評価	合計 ↓ 100点 換算	36 /40 90 /100	特記 事項 (協働の取組状況) (環境への負担)
	ランク (A~E)	A	毎年補助金額を減額されているが、今後も精査して交付していかなければならない。
外部 評価 委員 評価	100点 換算	90	今後も子どもたちのスポーツへの関心が高まること、興味がある人がスポーツをする場の提供、 スポーツ活動の推進等多くの人が携わることが出来る場を提供することが必要。
	ランク (A~E)	A	

事務事業名	文化振興事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	芸術・文化活動の促進と文化遺産の保存・活用	部門別計画(施策)	文化振興
目的	各文化団体の活性化と連携交流を図る。		
内容	文化団体への補助		
根拠法令名			

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	394	610	396	602
	うち一般財源等(千円)	394	610	396	602
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	394	610	396	602

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	支援金	件	1	1	1	1
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)	394	610	396	602
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(千円)				

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		②事業を町が行う必要性があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
文化芸術活動は心の豊かさや生きがいなどから町民ニーズの高い事業である。		
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
発表会や鑑賞事業などを実施しており、効果的である。		
3 目標達成度	6	⑤目標の水準は適正化か。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
計画した事業はほぼ予定の期日で完了した。		
4 経済性 効率性	6	⑦コストは縮減しているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑧事務は効率的に行われているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
活動は必要最低限で行っているが、今後とも内容を精査する必要がある。		
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1
団体との協同により、鑑賞事業などを実施している。活動などは、広報等で周知を行っている。		

総合評価	合計	34	特記事項	(協働の取組状況)
	↓	/40		(環境への負担)
	100点 換算	85		
		/100		
	ランク (A~E)	B	芸術文化活動を広めていくためにも団体への支援は必要であり、今後も活動内容の周知を行っていきとともに目標水準を高めていく。	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	83	毎年「とよらの文化」の発行や、町総合文化祭等を開催しており、豊浦町文化芸術の振興や高揚が図れている。	
	ランク (A~E)	B		

事務事業名	図書館活動事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	芸術・文化活動の促進と文化遺産の保存・活用	部門別計画(施策)	文化振興
目的	多くの町民に読者の普及を図る。		
内容	新刊図書等を購入し公民館図書室の充実を図る。		
根拠法令名			

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	事業費	1,659	1,686	1,710	1,693
	うち一般財源等(千円)	1,659	1,686	1,710	1,693
	人件費(概算) (千円)				
	総コスト(概算) (千円)	1,659	1,686	1,710	1,693

活動・成果 指標	名 称	単 位	H20決算	H21予算	H21決算	H22予算
	図書室利用者数	人	4,178	4,000	4,122	4,000
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(円)	397	421	414	423
		冊				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(円)				
	単位当たりコスト【総コスト/指標】	(円)				

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 ■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。 ■4 □3 □2 □1
社会教育施設であることから、管理運営上からも町が行うべきである。 図書室モニターの導入で改善されつつある。		
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 ■4 □3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 □4 ■3 □2 □1
図書室の利用にあたっては、効率的に利用できるよう配慮している。		
3 目標 達成度	7	⑤目標の水準は適正化か。 □4 ■3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 ■4 □3 □2 □1
利用に関しては毎年増加傾向であり、ほぼ目標を達している。		
4 経済性 効率性	8	⑦コストは縮減しているか。 ■4 □3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。 ■4 □3 □2 □1
町内の移動図書を行い、蔵書を効率的に活用してコスト削減を図っている。		
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 □4 ■3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 ■4 □3 □2 □1
施設の利用状況や、新刊図書情報は、広報や図書通信などで町民に周知している		

総合評価	合計	37	特記 事項	(協働の取組状況)
	↓ 100点 換算	93		(環境への負担)
	換算	93		
	ランク (A~E)	A	今後も、町民の生涯学習の場として計画的に蔵書数を拡大すべきである。	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算	93	ブックスタート事業、町内の移動図書や図書通信等で利用者の拡大に努めており成果が得られている。	
	ランク (A~E)	A		

事務事業名	学校給食運営事業	担当課名	生涯学習課
基本事業(施策)名	学校教育の充実	部門別計画(施策)	学校給食事業
目的	町立学校等の学校給食を一括処理し、適正かつ円滑に運営する。		
内容	小中学校等の児童生徒への給食を提供する。		
根拠法令名	地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31法律第162号)第30条及び学校給食法(昭和29年法律第160号)第4条。豊浦町学校給食センター設置条例		

コスト	区 分	H20決算	H21予算	H21決算見込み	H22予算
	事業費		21,771	21,426	20,127
	うち一般財源等(千円)	21,771	21,426	20,127	21,520
	人件費(概算) (千円)	0	0	0	0
	総コスト(概算) (千円)	21,771	21,426	20,127	21,520

活動・成果 指標	名 称	単 位	H21決算	H22予算	H22決算見込み	H23予算
		年間給食提供数	戸	68,239	64,486	63,877
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)		0.319	0.332	0.315	0.331
	給食提供児童生徒等数		378	358	352	355
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)		57	59	57	61
	単位当たりコスト【総コスト/指標】 (千円)					

項目評価	点数	理由・説明等
1 適応性	8	①町民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 ■4 □3 □2 □1
		②事業を町が行う必要性があるか。 ■4 □3 □2 □1
児童生徒の心身の発達や健康増進に寄与している。 大勢の人と食べることの楽しさが得られる。		
2 有効性	8	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 ■4 □3 □2 □1
		④施策等の目的の実現に寄与しているか。 ■4 □3 □2 □1
食についての正しい理解や、食糧事情等の食育に寄与している。		
3 目標 達成度	8	⑤目標の水準は適正化か。 ■4 □3 □2 □1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 ■4 □3 □2 □1
平成20年度より栄養教諭が配置となり、より児童生徒とのかかわりが増している。		
4 経済性 効率性	8	⑦コストは縮減しているか。 ■4 □3 □2 □1
		⑧事務は効率的に行われているか。 ■4 □3 □2 □1
平成19年度より調理業務の委託により、人件費等の削減が図られた。		
5 正確性 信頼性	7	⑨安全・正確を確保する手段が講じられているか。 □4 ■3 □2 □1
		⑩説明責任を果たすために適切な情報提供がされているか。 ■4 □3 □2 □1
厨房内の衛生に関し、委託事業主と共に調理員への教育をより一層強化させていく必要がある。 給食だよりやお知らせにより食に関する情報を周知している。		

総合評価	合計 ↓ 100点 換算	39 /40	特記 事項	(協働の取組状況) とよら幼稚園への給食を行っている。
	ランク (A~E)	97 /100		(環境への負担)
	ランク (A~E)	A	昭和62年に建設した施設であり、機器類に老朽化がみられるが、随時修理を行って現状維持を保っている。	
外部 評価 委員会 評価	100点 換算 ランク (A~E)		・施設内の衛生面の徹底をより推進していく必要がある。	